

志民社会学習会

フェミニズムの現時点

今日、ジェンダー論について社会・家庭の様々な面で論じられており、一般にもタブー視されず認められるようになりつつあります。今回は初期のフェミニズム思想からたどり、現在に至る状況をお話していただきます。

どなたでも参加していただけます。お気軽にお越しください。

第32回 福岡オルターナティブ研究会

日時：2017年3月11日（土）午後2時～5時

場所：西南コミュニティセンター 2階会議室

福岡市早良区西新6丁目2-92（西南学院大学東キャンパス内、東南側）

電話 092-823-3952（地下鉄西新駅3番出口から北側に徒歩5分）

参加費：無料

テーマ：フェミニズム思想・運動の系譜と今日の課題

講師：富永 桂子さん（NPO法人ジェンダー平等福岡市民の会理事長）

（裏面に講師紹介・講演要旨掲載）→

当日受付も可能ですが、資料準備の都合上事前にお申し込みいただくと助かります。

主催：福岡オルターナティブ研究会

共催：FNA（エフナ・アジア開発銀行福岡NGOフォーラム）

後援：（特活）NGO福岡ネットワーク

連絡・問い合わせ先：FNA（エフナ） 下記の連絡先へどうぞ！

FNA（エフナ・アジア開発銀行福岡NGOフォーラム）

〒812-0011福岡市博多区博多駅前3-6-1小森ビル4A「びおとーぶ」内
（特活）NGO福岡ネットワーク気付

Eメール fna@minos.ocn.ne.jp 電話・ファクス 092-920-1873

* 電話は常時留守番電話です。お名前・連絡先・用件を録音してください。折り返しご連絡いたします

志民社会学習会：2017年3月11日（土）：フェミニズムの現時点

講師紹介： 富永桂子さん（とみながけいこ、NPO 法人ジェンダー平等福岡市民の会理事長）

1975年9月 九州大学大学院文学研究科西洋史学専攻修士課程修了(文学修士)。2000年6月 Greenwich University Ph.D. in Women's Studies (グリニッチ大学女性学博士)。

現在は、久留米大学大学院非常勤講師(ジェンダー研究)、福岡大学非常勤講師(西洋史)。福岡女性学研究会会員。

著書に『ジェンダーの西洋史』(共著) 1998 法律文化社、『比較ジェンダー論』(共著) 2005 ミネルヴァ書房、『性別役割分業は暴力である』(共著) 2011 現代書館がある。

報告要旨：

フェミニズム思想・運動の系譜を、フランス革命期の「人権宣言(原文『男性と男性市民の権利宣言』)に対抗して出された、オランプ・ド・グージュの「女権宣言(原文『女性と女性市民の権利宣言』)」からたどっていきます。次いで、女性参政権獲得をめざした第一波フェミニズム、第一波フェミニズムと第二波フェミニズムをつなぐボーヴォワールの『第二の性』、そしてこれまで女と男を私/公の2項に配置してきた社会構造を揺るがす“Personal is Political(個人的なことは政治的)”のスローガンを打ち出した第二波フェミニズムまでを概観したいと思います。

今日フェミニズム思想・運動の課題として、ジェンダー・身体・再生産労働・グローバリゼーション・セクシュアリティなどのキーワードを挙げる事が出来ます。たとえばセックス=生物学的性差、ジェンダー=社会的・文化的性差として使用されるセックスとジェンダーについて、ジュディス・バトラーは自著『ジェンダー・トラブル』において、「『ジェンダーはセックスの上に構築される社会的・文化的性差である』という定義は十分なものではなく、『ジェンダーによってセックスという虚構が構築される』と、定義しなおさなければならない」、としています。また身体について、今日ほど潜在的資源として身体とその「有効利用」に関心が注がれ、有形無形のテクノロジーが家庭や社会の隅々まで浸透するようになってきた時代はなかったと、いわれています。さらに「同性婚」は20カ国以上で容認されていますが、「外と内」の分業をどんな理由で目に見える性別とは異なっていくのか、あるいは行わないのかを自らにも他者にも問う点で、同性カップル家族は性別役割の根幹に迫る、という考察もあります。

このようにキーワードのいくつかを取り上げて新たなフェミニズムをめぐる課題について考えてみたいと思います。

参考文献：

竹村和子 2000 『フェミニズム』 岩波書店

江原由美子・金井淑子編 2002 『フェミニズムの名著 50』 平凡社

足立眞里子 2007 『フェミニスト・ポリティクスの新展開：労働・ケア・グローバリゼーション』 明石書店

天野正子・伊藤公雄・伊藤るり・井上輝子・上野千鶴子・江原由美子・大沢真理・加納実紀代編 2009 『新編 日本のフェミニズム 2 フェミニズム理論』 岩波書店

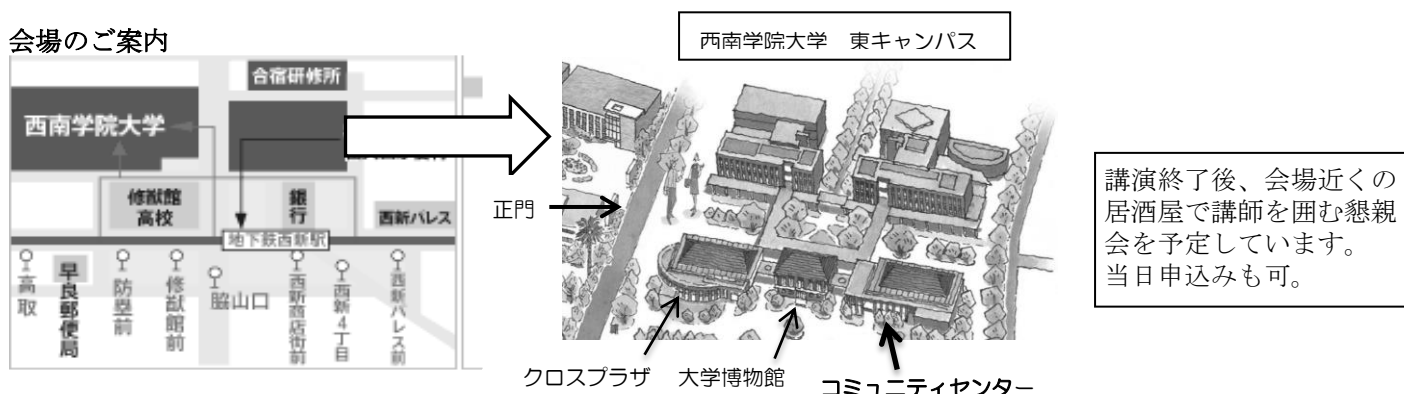
同編 2011 『新編 日本のフェミニズム 9 グローバリゼーション』 岩波書店

風間孝・河口和也 2010 『同性愛と異性愛』 岩波新書

江原由美子 2012 『自己決定権とジェンダー』 岩波書店

荻野美穂 2014 『女のからだ フェミニズム以後』 岩波新書

会場のご案内



志民社会学習会とは・・・福岡オルタナティブ研究会が開催する、さまざまな問題を自由に論議する場です。会の趣旨に賛同いただける方はどなたでも参加してください。